



【マイクロスケール化学実験キットの使用法 講習会】

11月10日（木）に東日本大震災の被災校を中心としたマイクロスケール化学実験の講習会が仙台市科学館で日本化学会東北支部支援のもと開催されました。

被災校では現在、震災により理科教育の設備、備品、消耗品が大きな損害を受け、ほとんど実験が行われておりません。将来の化学を担う人材育成のため、日本化学会本部にて、マイクロスケール化学実験キットを提供する運びとなりました。少量の薬品、水、乾電池等を使用した環境に優しい実験キットで中学校で必修とされる化学実験の多くを実施できるものです。被災した学校においても対応できるものとなっており、教員を対象とした講習会を開催することとなりました。

今回は仙台市科学館の菅野先生、宮城教育大学附属中学校の高橋和美先生をお迎えして、約2時間実験キットの使用について、注意点等の研修をいただきました。参加者15名の皆様に、実際に実験を行って頂きながら、注意点等の研修も行いました。子どもたちに学ぶ楽しさを伝えることができると充実した顔で帰られました。

【講習会の様子】



問い合わせ先

國井 恵子(仙台市将監中学校)

TEL: 022-373-1286

E-mail:kunikei@sendai-c.ed.jp

菅野 宏一 (仙台市科学館)

TEL:022-276-2201

E-mail:sugano@kagakukan.sendai-c.ed.jp